

平成24年度において保有する基金の執行状況等について

※金額の単位は百万円

基金名：蚕糸・絹業提携支援緊急対策基金
基金設置法人名：財団法人大日本蚕糸会

A. 当該基金への国からの交付決定額(平成24年度予算)

—

B. 平成24年度上半期終了時における当該基金の残高(運用収入を含む)

632(0)

C. 平成24年度上半期における執行済額

209

D. 執行済額(Cの金額)の内訳

月	科目	支出目的	金額	支出相手先
4月	形成支援事業	本事業ホームページ管理経費、展示会の開催に係る事業経費、純国産絹マークの管理・運営に係る事業経費、展示・PRコーナーに係る事業経費、提携グループ全国協議会に係る事業経費等	39	茨城インターネット(株)、(社)日本絹業協会、西陣織工業組合、蚕糸・絹業提携グループ全国連絡協議会等
5月	形成支援事業	情報誌「シルクレポート」の発行経費等	0.3	原稿執筆者等
6月	形成支援事業	情報誌「シルクレポート」の発行経費、映像システムの修正等	2	(株)正大印刷社、(株)高崎共同計算センター等
6月	確立対策事業	提携グループへの助成事業(春蚕期概算払)	1	提携グループ(1グループ)
7月	形成支援事業	情報誌「シルクレポート」の発行経費等	1	原稿執筆者等
7月	確立対策事業	提携グループへの助成事業(春蚕期概算払)	13	提携グループ(12グループ)
8月	形成支援事業	情報誌「シルクレポート」の発行経費、稚蚕の安定供給事業、機械・機材の整備事業等	12	(株)正大印刷社、群馬県養蚕産地育成協議会、提携グループ等
8月	確立対策事業	提携グループへの助成事業(春・初秋蚕期概算払、精算払)	82	提携グループ(31グループ)

9月	形成支援事業	情報誌「シルクレポート」の発行経費、純国産絹製品等の雑誌への記事掲載事業、養蚕用資材の試作費等	4	原稿執筆者、(株)ハースト婦人画報社、(有)神田紙器製作所等
9月	確立対策事業	提携グループへの助成事業(初秋蚕期概算払)	56	提携グループ(14グループ)
平成24年度上半期合計			209	

E. 翌半期の執行見込み

翌半期の執行見込みについて	執行見込み額
<p>平成24年度下半期においても引続き下記の事業を実施する予定。</p> <p>①蚕糸・絹業提携システム形成支援事業 蚕糸・絹業提携システムを構築するための情報の収集及び相談等の実施、純国産絹製品等の雑誌への記事掲載事業、養蚕用資材の安定供給体制の整備、純国産絹マークの普及等の実施、稚蚕の安定供給及び機械・機材の整備の事業の実施。</p> <p>②蚕糸・絹業提携システム確立対策事業 提携グループへの助成</p>	211

F. 運用方法と運用収入実績について

科目	当該運用資金を選択している理由	金額	
			うち運用収入
預貯金	「蚕糸・絹業提携支援緊急対策事業業務方法書」第6条において、資金の管理方法が規定されている。	632	0
短期・長期信託			
有価証券			
国債			
政保債・地方債			
その他社債等			

お問い合わせ先: 財団法人大日本蚕糸会(03-3214-3500(直))
 ホームページ: <http://www.silk-teikei.jp/index.html>